

令和2年 鳥羽市教育委員会会議録

第6回 定例会

場 所 鳥羽市教育委員会事務局 会議室

期 日 令和2年6月29日（月）

開 会 午後1時30分

閉 会 午後4時20分

出席委員	委 員 中 村 和 久 委 員 亀 川 聖 子 委 員 江 崎 ム ミ 委 員 奥 村 楠 治 教 育 長 小 竹 篤
------	---

出席職員（説明員及び書記）	総務課長 山 本 勝 利 学校教育課長 岩 本 和 也 生涯学習課長 岩 井 太 （書 記） 総務課庶務係長 天 田 雄 也
---------------	--

報 告 事 項

鳥羽市開発公社評議員会[市民文化会館会議室]

市教頭会[市民体育館]

26日(金)市議会本会議(表決)[本会議場]

議会委員会[議会委員会室]

武道振興会評議員会[市民体育館]

29日(月)定例教育委員会[事務局会議室]

2. 諸報告

(教育長)

5月28日には、鳥羽高校の図書館と鳥羽おはなし会ミルキーウェイさんが文部科学大臣賞を受賞されましたので、市長室にて報告会が行われました。

6月5日には、校長会にてZoomを使用したビデオ会議のテストを行いました。6月30日の期首面談を行う際に使用予定のため実施しました。

8日には、市議会本会議がありました。例年は真珠議会として各小学校の児童の発表がありますが、今年はコロナの関係でありませんでした。

11日には、長岡教育の明日を考える委員会から、長岡中学校の統合に関する要望書が提出されました。

19日には、退職校長会の方々に50インチのモニター17台を寄付していただきました。これで各学校全ての普通教室に設置できることとなります。今後、タブレットの画面をモニターに映す等の活用を想定しています。

26日には、市議会においてGIGAスクール構想のICT機器購入等の予算を承認していただきました。

また26日には、武道振興会評議員会を行いました。11日に行われた武道振興会理事会に引き続き、今年度末で解散することについて承認していただきました。

3. 児童生徒及び学校の様子

(1)感染症対策・今後の対応

(教育長)

5月18日からの分散登校、25日から給食も含めた一斉登校が始まり、学校が再開して1か月が経過しました。

毎朝、校門で検温票を確認し、検温忘れについては非接触型の体温計を使用した検温を行い、熱がある場合は教室へ入れない等の対策をとっています。放課後は、教職員がアルコール消毒液等で教室の消毒を行っています。学校への登校につきましては、鳥羽小学校以外の全ての学校は通常通り登校しています。鳥羽小学校は今までは、電車2本に分かれて登校して

いましたが、現在は、全員が乗客の少ない遅い方の電車で登校するようにしています。

(学校教育課長)

現在、朝の検温、放課後のアルコール消毒等を実施していますが、学校医の先生に、消毒の回数や朝の検温の必要性について医学的な見解をお聞かせいただき、先生方や保護者の方の負担を軽減する方法を考えていきたいと思っています。コロナの第2波がきたり、鳥羽市内で感染者が確認されたりした場合は、再度検討する必要がありますが、現状が続く場合の負担軽減についてご相談したいと考えています。

また、学校の新しい生活様式ということで、現在は調理実習を行わない等制限がかかっていますが、現状が続く場合、いつまでこういった制限が必要か、またマスクの着用についても、熱中症が心配される季節になってきましたので、登下校時は他の人との距離を保ちつつマスクは着用しなくてよいとしています。今後、コロナ対策と熱中症対策の両方について、学校医の先生に相談させていただき、学校にガイドラインを示したいと考えています。

(教育長)

コロナ対策を緩めるということではなく、状況を確認しながら徐々に緩和していきたいと考えています。その為にも、専門的な知識をお持ちの校医の先生に意見をお伺いし、ガイドラインを作成して説明できる形で進めていきたいと思えます。ある程度まとまってきましたら、報告させていただきます。

(2)修学旅行等への対応

(教育長)

修学旅行については、春に実施予定だった学校は全て秋に延期してもらいました。県内の他市町の事例では、鈴鹿市は全ての修学旅行の行先を県内に変更したそうです。志摩市教育委員会は、中学3年生の修学旅行を2泊3日から、1泊2日に短縮して東京へは行かないという指示を出していました。鳥羽市教育委員会は特に指示は出していません。各学校が保護者と十分に話し合い、納得を得られる方法で実施してくださいと学校にお願いしています。

(3)虐待等の事案報告

(学校教育課長説明)

4. 市議会について

(1)GIGA スクール構想推進に向けて

(教育長)

一人1台端末の予算が承認されました。全児童・生徒数1,103台のうち、2/3の台数は国から100%補助が出ます。残りの1/3に関しましては市単独予算となります。国からは2018年から5年計画でタブレットを含めたICT機器の導入を求められていましたが、国の予算が交付税措置という分かりにくい仕組みになっている関係等で今まで導入が進んでいませんでした。今回の補助を機に導入に踏み切りました。タブレット周辺機器や利用環境、教員用の機材も必要となってきますので、様々な予算の組み替えや圧縮等を行い集中的に進めていく方針です。

タブレットの導入に先駆け、Wi-Fi環境の整備を進めていきたいと考えています。各教室で30~40台のタブレットが全部つながるよう回線を移行します。また、40台のタブレットを一度に収納しながら、充電ができるキャビネットを購入し、Wi-Fi環境と合わせてアップデート等にも対応できる場所に設置したいと考えています。また、タブレットの中に入れるソフトについても現在検討していますが、生徒児童が自宅に持ち帰ることも想定し、引き続き検討していきます。

コロナの第2波がきて再度休校になった時や、定期船が欠航になった時に自宅で遠隔授業ができるような体制を整えて行く予定です。

(2)下校時の熱中症対策

(教育長)

鳥羽市は夏休みが県内最短の16日間になります。例年の夏休み期間も登校することになるため、下校時の熱中症対策としてスクールバスで対応することになりました。低学年の児童が下校する時間は一番暑い時間帯となりますので、安楽島小学校の遠方から通学する児童の下校時にスクールバスを運行します。他の小学校にも遠方から登校する児童もいますが、ある程度の人数が固まっていないとスクールバスの運行はできませんので、安楽島小学校に限定しました。マイクロバスをレンタルして、運転業務を委託して、7月中旬~9月中旬の2か月間だけ運行します。

(総務課長)

予算委員会におきまして、スクールバス運行の平等性について質問がありました。他の学校の遠方から通学する児童への対応についてです。全校を対象にスクールバスを運行することは難しいことから、今回の対応は安楽島小学校のみを対象とする予定です。他の学校については、状況をみて個々に対応していきたいと考えています。

<p>報 告 事 項</p>	<p>5. 鳥羽市武道振興会の解散について (生涯学習課長)</p> <p>鳥羽市武道振興会の解散につきまして、前回の定例教育委員会でも説明させていただきましたが、6月11日の理事会、26日の評議員会におきまして、解散についての議案にあげさせていただきます正式に可決されました。</p> <p>武道館につきまして、総合的な耐震強度はありますが、2階のベランダがコンクリート製で周囲を囲うような梁があり、この箇所の耐力が不足していると指摘をいただいています。そこをなくすと屋内への風通しもよくなるのではという意見もいただきました。武道振興会は、出資金2,000万円のうち、1,100万円が残っています。9月に再度評議員会を開催し、出資金の残りで改修工事を行うことについて議論する予定です。</p> <p>また、サブアリーナの使用料予算や設置条例が9月議会で諮られ、それを受けて指定管理料の増額契約となる予定ですので、10月中旬には、再度、評議員会を開催して議論を行い、3月の解散に向けて進めていきたいと考えています。</p>
<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>3. (1)感染症対策・今後の対応 (委員D)</p> <p>スポーツ大会につきまして、中学校の県大会は中止になりましたが、鳥羽市と志摩市の大会はどうなりますか。また、10月の陸上大会や他の学校行事についても教えてください。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>鳥羽市と志摩市の大会は開催されます。10月の陸上競技会につきましては、日程は決定していますが、コロナの状況をみながら開催について検討します。音楽祭は、元々文化会館が閉館してサブアリーナが完成していない時期のため開催しない予定でした。相撲大会は実施しません。人権フォーラムは現状が続けば、規模を縮小した開催も含めて検討しています。各学校の文化祭、学習発表会等につきましては、実施の方向で考えていますが、例年通りの開催は難しいと思いますので、人数を制限する、合唱コンクールを録画で行う等の対策を学校ごとに検討しています。運動会は春に実施していた学校は全て秋にしました。今は実施する方向で考えていますが、人数を分散させたり昼食の取り方を工夫したり学校ごとに検討しています。こういった状況なので未定の部分が多いです。</p> <p>(教育長)</p> <p>スポーツ大会につきましては、県大会以上の大会は全て中止になりましたが、志摩市との大会は7月25日に実施する予定です。保護者の方などに説明をして、納得していただいて、行事を開催していただけたらと思います。</p>

<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>(委員D) 行事開催につきまして、教育委員会としては積極的か消極的か教えてください。</p> <p>(教育長) 私自身は、できる限り制限をかけたくないと考えています。リスクを考えましても、鳥羽市で感染者が出ていない状況での開催となりますので、基本的には規制をしたくないと考えています。感染予防も考えつつ、子どもの経験や教育面も考慮していきたいです。最終学年の子どもから、行事や大会への参加経験を奪ってしまうことはよくないと考えています。</p>
----------------------------------	---

<p>件名</p>	<p>日程第3 議案第41号 鳥羽市小中学校結核対策委員会委員の委嘱について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(学校教育課長)資料に基づき説明 鳥羽市小中学校結核対策委員会設置要綱第4条の規定に基づき、鳥羽市小中学校結核対策委員を次のとおり委嘱することを提案します。</p>
<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>【質疑・応答／意見】 なし</p>
<p>議事結果</p>	<p>承認</p>

<p>件名</p>	<p>日程第4 その他 1. 鳥羽市小中学校の統合にかかる方向性の決定について 2. その他</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>1. 鳥羽市小中学校の統合にかかる方向性の決定について (総務課長)資料に基づき説明 平成27年11月に統合計画が策定されましたが、児童生徒数の減少傾向が加速化していることや地域から統合についての要望が出されたことを受けまして、今年度改定する「鳥羽市小中学校統合計画」の方向性につきまして、小学校は、鏡浦小学校を令和3年4月に安楽島小学校へ統合し7校とする。中学校は、長岡中学校、答志中学校、加茂中学校の3校を鳥羽東中学校へ統合し、神島中学校と合わせて2校にすることを提案します。</p> <p>2. その他</p>
<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>【質疑・応答／意見】 (委員A) 新しい統合計画を作成する段階で、地域の人々の意見を聞きながら作成しますか。それとも、教育委員会だけで作成しますか。地域への理解が得られるよう十分に周知していただき、混乱がないようお願いしたい。今は</p>

<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>まだ統合した時のメリット・デメリット等の情報がきちんと届いていない と思います。情報を提供して、その上で判断してもらったらいいと思いま す。回数を重ねて協議することが大切だと思います。</p> <p>(教育長)</p> <p>新しい統合計画は鳥羽市学校通学区審議会へ諮問し、審議会のご意見を 伺いながら作成します。審議会の中には各学校の保護者の代表の方にも入 っていただいています。教育委員会としての案を出させていただき、それ をもとに協議していただく予定です。</p> <p>(総務課長)</p> <p>審議会とは別に、地域への説明会を行う予定です。説明会につきましては は、各地域の状況をみながら個々に対応していきたいと考えています。</p> <p>(委員 B)</p> <p>保護者や地域の理解を得られないと進められないとおっしゃっていまし たが、どの程度の割合での理解を想定していますか。</p> <p>(教育長)</p> <p>難しい問題なので、細かく数字で言うことはできませんが、理解が得ら れるように、定期的に説明に伺い、話し合う方向で考えています。簡単に 理解が得られない場合は、妥当性や整合性も含めて長期的に保護者や地域 の方とお話しをしながら進めていきたいと考えています。</p> <p>(委員 D)</p> <p>前回の統合計画では、小学校児童数 20 名、中学校生徒数 30 名という基 準があり、それに満たない学校が計画に入ったということでしたが、今回 の統合計画にもその人数の基準は反映されますか。</p> <p>(教育長)</p> <p>一定の目安としては考えますが、それだけではありません。小学校は地 域での役割や地域学習の観点からも 20 人以下になった場合でも残してい くことを考えたいと思っています。中学校は、教育面や多様性の点からも 3 クラス以上の規模にするということは意味のあることですので、そうし ていきたいと考えています。</p> <p>(委員 C)</p> <p>保護者や地域の方から、小さい学校では困ると要望があれば、統合する こともあるし、小さくても小学校は残したいと要望すれば残っていく可能 性もあるということでしょうか。また、そういったことも統合計画には記 載されますか。</p>
----------------------------------	---

<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>(教育長) そうです。記載につきましては、保護者の方の不安等も考慮しながら、今後検討したいと思います。</p> <p>(総務課長) 児童生徒数減少による教職員の減員等の情報につきましても、保護者や地域の方に情報共有を行い、検討する際の判断材料にさせていただきたいと考えています。</p> <p>(委員 A) 小学校が統合して、友達ができて良かったという話は伺っています。小学校の統合の目安については統合計画に記載した方がいいと思います。中学校は3クラス以上とお伺いしましたが、小学校にはそういった目安がありますか。</p> <p>(教育長) 鳥羽は複式学級での教育において高いレベルの教育ができていると思います。6学年全てに児童がいて、3複式が維持できている間は教育面においても問題ないと考えています。小学校の目安については、保護者や地域の方に分かりやすい表現を考えたいと思います。</p> <p>(学校教育課長) 小学校は、低学年・中学年・高学年と3クラスで学習できれば人数が減ってきて成り立つと思います。学習指導要領において、学習内容がその3段階に分かれている部分がありますので、欠学年ができ飛び複式学級を組むと難しい面が出てくると思います</p> <p>(委員 D) 通学の面から考えると、小学校と中学校では少し違ってくると思います。中学生は多少遠くても通学できると思いますが、小学1年生にとって、遠くの学校に通うことは負担が大きいと考える保護者もいると思います。</p> <p>(学校教育課長) 様々な考え方をされる保護者がいます。区域外就学で近隣の小学校を選ばれるご家庭もあります。その場合は保護者の責任で通学してもらっています。</p> <p>(教育長) 区域外就学は保護者の責任で通学してもらうことになっていますが、子ども登下校時の安全について何も担保されていないので、少し心配な点があります。</p>
----------------------------------	---

<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>(委員 C) 保護者と地域では、考え方が少し違うと思います。保護者の中でも考え方は違っていると思います。</p> <p>(学校教育課長) 保護者の方にも色々なお考えの方がいらっしゃいます。個々の考え方を言えるような雰囲気づくりや、選択肢の幅を広げられるような対応を今後しっかりと考えていきたいと思っています。</p> <p>(委員 C) 学校統合は寂しいイメージがありますが、逆にメリットや明るいイメージを持ってもらえるといいと思います。制服等の工夫でいいイメージの統合ができればいいと思います。</p> <p>(教育長) 中学校の制服につきまして、第3の制服についても検討中です。鳥羽市は生徒数が少ないので、制服が高額になってしまうことも考えられます。保護者が購入しやすいという点も考慮しながら検討を続けたいと思います。新しい制服を導入して全員に定着するまでに5年程度の移行期間は必要だと思っています。また、他の部署とも連携しながら、中学校の施設や通学環境の整備も合わせて行いたいと考えています。</p> <p>(委員 A) 統合計画の策定は、保護者や地域の方の意見を反映して進めていただきたい。みんなが納得して良くなっていったらいいと思います。特に離島地区においては、学校が全てなくなるという心配が地域の中で加速していくのではないかと危惧しています。</p> <p>(教育長) それぞれの地域の事情は十分に考えていきたいと思っています。</p> <p>(総務課長) 市全体としてある程度考え方を統一して、他の部署の事業や計画等とも連動しながら進めることが必要になってきます。まず、市として議論をする土台となる計画案作成を進め、それに基づき市の全体計画として議論したいと考えています。他の部署の事業や計画等が予定通りに進まないことも想定しながら地域との話し合いを進めていきたいと考えています。</p> <p>(教育長) 鳥羽市小中学校の統合にかかる方向性につきましては、小学校は、令和3年4月に鏡浦小学校を安楽島小学校へ統合し、7校とする。中学校は令和4年4月に長岡中学校を鳥羽東中学校に統合する。令和6年4月に答志中学校、加茂中学校を鳥羽東中学校に統合し、神島中学校と合わせて2校</p>
----------------------------------	---

	とする。今後の丁寧なステップは当然必要になってきますので、そこを大切にしながら進めていきたいと思ひます。
議 事 結 果	承 認

午後4時20分 閉 会